

令和6年6月20日

青谷駅から青谷の未来を考えるワークショップを開催！

～大学生が地元住民との対話型ワークショップを企画～

令和6年6月21日（金）に青谷地区公民館にて、鳥取大学の学生チーム【学生 CoRE コミュニケーター】の企画により、地域の方と「青谷駅」を起点にした青谷町の未来について考える対話型イベントを開催します。

青谷駅は2022年4月に無人化され、今後簡素化された駅に建替えられる予定となっています（「JR西日本による駅舎シンプル化について」鳥取市建設水道委員会資料（令和2年12月9日））。この状況を受け、青谷町の玄関口である青谷駅の今後の在り方について地域の方々の意見を反映させることが重要と考え、今回のイベントを企画しました。

イベントでは青谷駅の現状と今後の計画について紹介し、参加者でのディスカッションを通じて、地域の方々が望む青谷駅を起点にした青谷町の未来を共に考えます。具体的には、駅周辺の活用方法、地域の魅力を引き出すためのアイデアなど、多岐にわたるテーマについて話し合います。さらに、このイベントを通じて集まった意見や提案をまとめて自治体や関係機関に提言し、実際の政策や計画に反映されることを目指します。

【学生 CoRE コミュニケーター】は、学生の視点や意見を取り入れることを狙いとして本学の学生を委嘱し、地域社会との連携に関わる活動を企画するとともに、地域の課題解決や相互交流の促進に資する活動に取り組むチームです。このたび所属する学生の発案による企画ですので、ぜひとも取材・報道いただきたく、よろしくお願いいたします。

開催日 2024年6月21日（金）14:00～16:00
会場 鳥取市立青谷地区公民館・第2研修室（鳥取市青谷町青谷 4082-1）
定員 15名

【本件に関する問い合わせ先】

鳥取大学地域価値創造研究教育機構 森田

電話 0857-31-6777

Mail s-morita@tottori-u.ac.jp

鳥大生企画

ワクワクする青谷駅を 創るワークショップ

簡素化危機!?!活用方法をみんなで考えよう!

青谷駅は2022年4月に無人化されました。

JR西日本によると今後数年で簡素化された駅に建替え予定とのことです。

みんなで青谷町の玄関口である「青谷駅」について考えてみませんか？

日時

6月21日（金）14：00~16：00

13：30~受付開始

場所

青谷地区公民館 第2研修室

対象

興味のある方なら誰でも大歓迎！

申込方法

青谷公民館に電話（0857-37-7420）

もしくはFAX（0857-85-0155）

定員

15名

（定員に満たない場合に限り当日参加可）

その他

参加費無料、持ち物なし



この企画は、地域活動に取り組む鳥取大学の学生で構成する
「学生CoREコミュニケーター」が企画、運営を行っています。